「聞こえ」をもっと楽しもう

ミミコト

Vol.5 2011 WINTER

「映画を通じて、ろう・難聴者の想いを少しでも多くの人に伝えていきたい」

今村（いまむら） 彩子（あやこ）さん

今村彩子さん、32歳。生まれながらのろう者で3歳から補聴器をしています。彼女が映画を作りたいという夢を抱いたのは小学生の頃。「当時はテレビに字幕がなく、家族で観ても私だけが楽しめない。そこで父が字幕付きの洋画ビデオを借りてきてくれて。すごく嬉しかったですね」。小学校は普通校で、友達の話がわからず寂しい思いもしたが、映画を観ると「明日もがんばろう!!」という気持ちになれた。19歳の時、手話通訳制度があるカリフォルニア州立大学に留学し、映画制作を学びました。現在では、ろう者や難聴者を取り上げたドキュメンタリー映画を数多く制作。今年は東日本大震災の被災ろう者を取材した「架け橋」が話題に。地域の絆の大切さを伝えたいという今村さんに話を伺いました。（中面へ続く）

PHONAK フォナック life is on

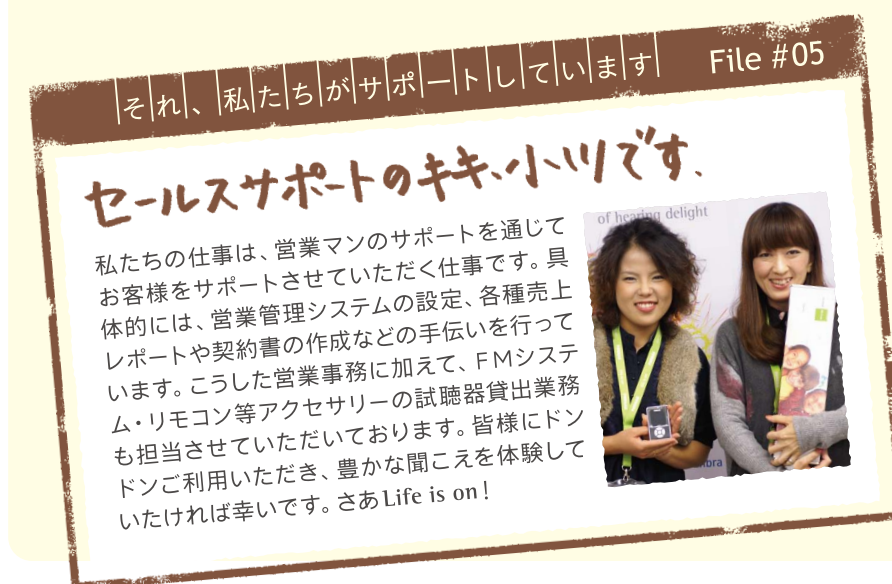
mimikoto 2011 winter PHONAK LETTER vol.05

みんなの「聞こえる！」が、私たちの喜びです。

とっても嬉しいお手紙をいただきました。

先日フォナックにとってとても嬉しいことがありましたのでちょっとご紹介しちゃいます。それは、ある補聴器ユーザーからのお手紙でした。内容を簡単にお伝えしますと、小さい頃からずっと使っていた補聴器を最近、新しい補聴器に換えられたとのことで、いままで聞こえなかった音が聞こえるようになってとても満足しているというハッピーな内容でした。それまでは補聴器をつけること自体が苦痛で、補聴器と一緒だと雑音が気になって仕方なかったそうですが、自転車もアルバイトも以前より楽しくなった、という素敵なお手紙でした。ユーザーの皆様からいただく「ミミコト」へのメッセージも制作の励みになっています！皆様からのお便り、お待ちしています。

生活をもっとアクティブに。ナイーダS新登場！

フォナックのパワー補聴器ナイーダに新しい仲間が加わりました。その名も「ナイーダS」です。Sとは、フォナックの革新的な技術を凝縮した〝スパイス〟チップのSです。これまでの防水性やパワー、サウンドリカバーなどの性能はそのままに、聞きたい音を聞く機能や自動調節機能などの新機能が加わってバージョンアップ。SP（スーパーパワー）&UP（ウルトラパワー）のラインナップで高度・重度難聴の方をサポートします。これまでのナイーダの力強いお兄さん格、ナイーダSをお店で見かけたら、ぜひお試しください。（N）

それ、私たちがサポートしています File #05

セールスサポートのキキ、小川です。

私たちの仕事は、営業マンのサポートを通じてお客様をサポートさせていただく仕事です。具体的には、営業管理システムの設定、各種売上レポートや契約書の作成などの手伝いを行っています。こうした営業事務に加えて、FMシステム・リモコン等アクセサリーの試聴器貸出業務も担当させていただいております。皆様にドンドンご利用いただき、豊かな聞こえを体験していただければ幸いです。さあLife is on！

Hear the world ～世界を聞こう～ from フォナック

スペシャルオリンピックスに参加した日本人アスリートに、*Hear the World*財団から新しい補聴器が寄付されました。

前号で、「2011年スペシャルオリンピックス」についてご紹介しました。世界から知的発達障がいを持つアスリートがアテネに集まって開催されたこの大会で、*Hear the World* 財団は聴覚スクリーニング検査を実施し、世界のアスリートの皆さんに344台の補聴器を寄付するというサポートを行いました。日本から大会に参加し、この検査を受けられた女性アスリートにも補聴器が贈られ、この夏、日本で補聴器フィッティングを受けました。新しい補聴器で、周りの雑音も少なくなり、携帯電話での会話もできるようになったご様子。これからのご活躍、応援しています！

ミミコト「お便り」大募集!

高音質なイヤホン Audéo PFE(日本未発売・限定品)をプレゼント!

ご応募はウェブサイトか携帯サイトから。
mimikoto.jp@phonak.com
https://f.msgs.jp/webapp/form/14493_llv_18/index.do

ミミコト表紙インタビューの登場者を募集中（自薦・他薦）！その他ドクター・ミミコへの質問、特集してほしい記事など、ミミコトに関するご意見をお寄せください。抽選で5名様にフォナックオリジナルのイヤホンをプレゼントいたします。

（応募締切）2012年3月15日

※当選発表は発送をもって代えさせていただきます。

一人ひとりにフィットする「聞こえの新しい歓び」をお届けするために、フォナックは多彩なラインナップをご用意しています。

新登場! ナイーダ S

オーデオ S SMART

オーデオ S MINI

オーデオ S YES

フォナック アンブラ　フォナック ソラナ

フォナック カッシーア

※「フォナック補聴器総合カタログ」もご覧ください。

［発行］
スイスのデジタル補聴器
フォナック
www.phonak.jp

製造販売業：フォナック・ジャパン株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田5-2-4
レキシントン・プラザ西五反田
TEL:0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX:0120-23-4080

（2011.12）

ミミコト

スペシャルインタビュー

「情報が命を守ってくれる。だから普段からのコミュニケーション、地域の絆が大切なんです」

—被災ろう者を撮ろうと思ったのはなぜですか?

東日本大震災が起きて様々なことが報道されていましたが、ろう者の状況は報道されない。新聞にも載らない。同じろう者の立場として、何に困っているのか、気になりました。私ができることを考えた時、やはり被災地に赴いて、取材して、伝えることじゃないか。それが私の使命じゃないかと思ったんです。

—実際に被災地に行ってどんなことを感じましたか?

避難所にいるろう者や難聴者の方は、音声が聞こえないから情報が得られない。実際、津波の警報が聞こえないために亡くなった方もいました。情報はとても大事なもの、命を守るものです。情報を得るうえで差があってはいけないと強く感じました。

—「架け橋」という映画で伝えたかったことは?

地域の絆です。地震で停電になり、テレビや携帯が使えなくなった時に、頼りになるのはやはり隣の家の人だったり、地域の人。普段からつながりがあれば「あの家に耳が聞こえない人がいるよ」「じゃあ助けにいこう」となるはず。人間関係が希薄になっている今の時代だから、絆の大切さ、コミュニケーションの大切さを伝えていきたいと思いました。

—映画づくりでやりがいを感じるのはどんな時?

取材し撮影し編集する。映画をつくり上げるのは実は孤独な作業。しかし、完成すれば上映会や講演会があります。作品を観ていただき、生の反応を感じ、そして、いろんな方との交流もある。「がんばってね」なんて声をかけられると、次の映画への活力になります。

—最近は上映会・講演会も増えているようですね。

震災があり社会がろう・難聴者に目を向けている。大事な時だからこそ応えていきたいと思っています。

—今村さんにとって補聴器とは?

私は音楽が好きで、小学生の時はピアノを習っていました。でも補聴器をはずしたら、音楽は聞こえません。映画制作でも、音の有る無しがわかるだけで手助けになります。そういう意味で、補聴器は私にとって眼鏡と同じで必要なものです。

カメラを片手に、ろう・難聴者の生活を撮り続ける。

▲最新作「珈琲とエンピツ」はサーフショップ店長・太田辰郎さん(ろう者)を取材した作品。ユナイテッド・シネマ豊橋18で12月に上映。

いまむら あやこ
今村 彩子さん

映像作家。愛知県出身。現在、名古屋学院大学と愛知学院大学で講師をする傍ら、ろう・難聴者を取り上げたドキュメンタリー映画を制作。趣味は登山。「最近は忙しくて行かれないけど、月に2回ぐらいは登りたい!」そう。
http://studioaya.com/

ドクター・ミミコ
Dr.Mimicoの補聴器ワンポイントアドバイス

質問 **補聴器の両耳装用は、安全にも役立つというのはホント?**

答え **危険を感じる「センサー」の役割が期待できます。**

私たちの耳は言葉を聞くだけではなく、実は身の周りの危険を察知するセンサーとしても機能しています。この役割を果たすために重要なのが二つの耳。私たちは左右の音の時間的なズレや音の大きさの違いから、危険な音がどの方向からしているかを判断する手がかりとしています。

つまり、両耳に補聴器をすると「音の方向感覚」がつかみやすくなり、車や自転車など近づいてくるものも早めに気づきやすくなります。販売店で一度、両耳装用を試してみてはいかがですか。

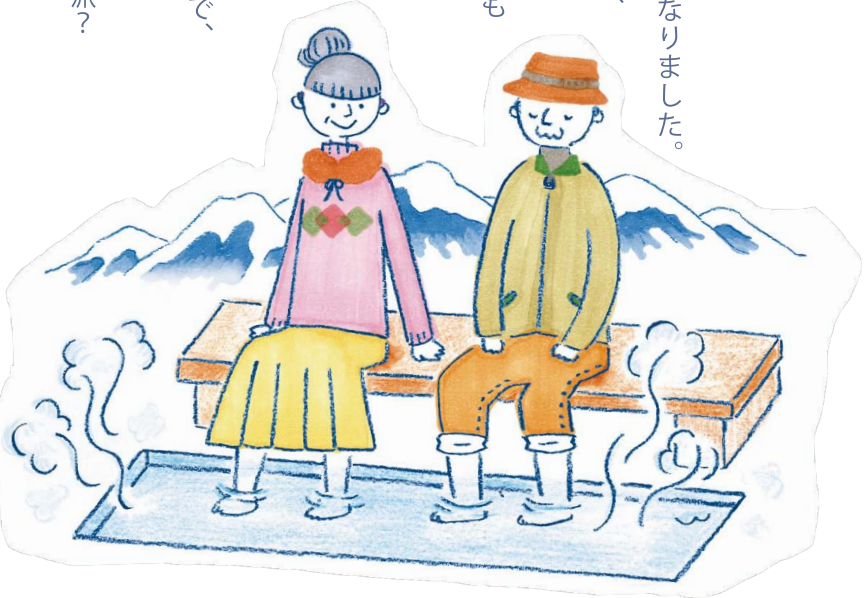
ドクター・ミミコ

ほのぼのフォナックくん

⑨おじいちゃんのクリスマスプレゼントの巻

冬のリラックスタイム。

のんびり足湯につかろう。

最近は温泉街だけじゃなく、駅などの公共の場でも足湯を目にすることが多くなりました。服を着たまま気軽に入れて、カラダ全体がぽっかぽか。地元の人たちの憩いの場にもなっているみたい。遠出ができない日はお家でもオーケー。熱めのお湯を用意して、塩をひとつまみ入れるだけで、しっかり温まりますよ。さて、あなたはアウトドア派? それともインドア派?

足を温めるだけで血行が良くなり、カラダを活性化してくれる足湯。
疲れて眠れない方や、ストレスでイライラして眠れない方、
またお年寄りの方も、お休み前に入ると心身ともにリラックス効果が期待できます。

あなたの地元にもあるかも!?足湯のあるユニークな駅をご紹介。

♨上諏訪駅(長野県)
もともと駅ホームにあった露天風呂を改装。岩風呂風の珍しい足湯です。

♨嵐山駅(京都府)
嵐山温泉をひいた足湯は、利用者数50万人を突破する人気のスポット。

♨鬼怒川温泉駅(栃木県)
駅前広場に地域のイメージキャラクターの名前をつけた「鬼怒太の湯」があります。

ご存知ですか?
FMシステム⑤

▼こんにちは。FMシステム担当のらっしーです。今回はフォナックから2011年12月に発売されるスピーカー「デジマスター5000」を紹介します。実はこのスピーカー、FMシステムと同様に言葉の聞き取りを向上させるすごいスピーカーシステムなのです。

▼デジマスター5000は写真のように、12個の小さなスピーカーを縦一列に配置。これにより音が水平方向に飛び、例えば教室でも後ろの席まで、より明瞭な音を届けることができるのです。生活空間の様々な聞こえをサポートしたい、というフォナックのポリシーから生まれたスピーカー。海外ではすでに普及していますが、今後日本でも広まっていくことを期待しています。

らっしー

スピーカー本体は88cm。けっこう大きいのです。

»「FMブログ」やってます! http://phonakfm.blogspot.com/

毎日イキイキ! おいしい一皿

本格的! 炊飯器でつくるあま〜い甘酒

〜材料(4人分)〜

米	1合
水	炊飯器の2.5合目盛り分
麹	200g
塩	少々
生姜	お好みで

① 米を炊飯器に入れ、水と塩を加えて柔らかめのおかゆを炊く。
② おかゆを約60℃まで冷まし、ほぐした麹を加えて混ぜる。
③ ②を再度炊飯器にセットし、蓋はせずタオルをかけて保温スイッチを押す。
④ 1時間半〜2時間おきにかき混ぜながら6時間程度発酵させる。
⑤ 飲む時は小鍋に移して水を加えて沸かし、お好みでおろし生姜をのせる。
※安全のため、事前に炊飯器の保温性能を取扱説明書でご確認ください。

甘酒の豆知識

日本書紀に記述されるほど長い歴史がある甘酒。江戸時代は夏に飲まれることが多く、俳句で「甘酒」は夏の季語になっています。栄養価の高い飲料として知られ、「飲む点滴」や「日本版ヨーグルト」と呼ばれることもあります。